

議 事 録

令和5年2月18日（土）

第3回 運営委員会 15時00分 ～ 新宿高校1階大会議室

出席：藪田校長、塚田副校長、PTA担当兼島先生、1学年坂本先生、2学年升田先生、3学年大谷先生、岡野経営企画室長

3学年部（伊藤委員長・熊谷会計） 2学年部（大和委員長・濱田副委員長） 1学年部（松本委員長・高丸会計） 広報部（高山委員長） 文化部（三井委員長） 厚生部（鈴木委員長・岡野副委員長・高尾委員） 指名委員会（川原委員長・潤田副委員長）

本部：渡邊、中村、井口、市村、清水、寺峰、佐藤、角野、木戸、岸、堀田、（三雲、稲田）

1. PTA会長挨拶

今年度はコロナ禍から脱却し正常化に向かう大変難しい状態の1年であった。

そのような中でもこの新宿高校は、1年間で2回修学旅行を実施し、伝統の館山臨海教室を復活させ、体育祭、朝陽祭、合唱コンクールのすべてを有観客で実現した。これもすべて、リスクをとる覚悟で決断いただいた校長先生と、それに応えて実行して下さった教職員の皆さまのご尽力のおかげである。出来ないと簡単に決めるのではなく、どうやったら出来るかを考え、出来る形に変えて実施して下さった本当にご苦労の多い一年だったと思う。心より感謝申し上げます。

PTA活動においても、ほぼすべての行事を3年ぶりに行うことが出来た。

文化部と厚生部のイベントには募集人数を超える応募があり、皆さんに喜んでいただくことができた。広報部には、学校行事やPTAのイベント、同窓生へのインタビュー記事など盛沢山の内容でクオリティの高い広報誌を作成していただいた。学年部は、茶話会を何とか出来ないかと考え、クラス懇談会とセットで開催する案を出して下さった。来年の茶話会復活の足がかりになったと思う。

指名委員は今年も尽力していただき来年度役員候補の方を見つけて下さった。三雲氏、稲田氏、指名委員長の川原氏にはこの運営委員会を見学していただいている。

忘れてはいけないのがバラ会の存在である。バラ会のような組織がある学校は珍しい。もし新宿高校にバラ会がなかったら？ あの大きさの花壇を学校が管理することになっていたと思われる。もしくは、学校から依頼されてPTAが管理することになっていたかもしれない。実は、私の上の子が通っていた都立高校にはPTAが管理する花壇があった。そして、花壇を管理するために環境委員会という委員会があった。花壇の手入れをするサポーターを毎年100人以上募集して、シフトを組み、水やりや花がら摘みや草むしりをお願いしていて、これが本当に大変であった。それを新宿高校では、PTAのOB中心のバラ会が完全ボランティアでやってくさっている。花壇は1年中きちんと整備され、毎年時期がくると様々な種類のバラの花を楽しむことが出来るのは、ひとえにバラ会のおかげである。本当に有難く感謝申し上げます。今後バラ会の皆さんをお見かけしたら、ぜひ感謝のまなざしを向けていただけたらと思う。

新宿高校には創立以来「大家族主義」の理念のもと在校生、教職員、保護者、卒業生が大家族のように教育活動を一体となって実施している。と、学校案内で藪田校長先生がおっしゃっている。この大家族には卒業生の保護者であるPTAのOBも含まれていると思う。私は、PTA活動に積極的な方が多いということが学校に活気をもたらし、活気ある学校で学ぶことは生徒にとってプラスになると考えている。コロナ禍により人と人とのつながりが希薄になりつつあるが、私たちは大家族の一員として今後もこの新宿高校を盛り上げていきたい。

2. 校長先生挨拶

来週末に国立大学の第2次試験を控えており、現在数名の生徒の小論文を添削している。

また、来週には本校入学者選抜試験が控えている。全都で推薦は一位、一般は三位の倍率。一般は応募者数では一位。後輩やその保護者が本校の生徒の様子を見て共感し、志願していると感じている。

今年度の1年生は新宿学で探求を充実させてきた。新宿の企業にお邪魔して、ディスカッションをするという活動である。テーマとしては「未来の新宿を考える」で、新宿高野・中村屋・文明堂・小田急電鉄・JR東日本・損保ジャパンなど幅広い会社にお邪魔した。どの会社からも感謝の言葉をいただいている。生徒にとってもいい学びとなり、来年度も継続発展させていきたい。

百周年式典では、PTAから記念品として袱紗を出していただき、お礼申し上げます。

また、記念どら焼きを作り配布した。今後、同窓会の寄付という形で周年記念誌を発刊、配布予定。同窓の方々に当日のビデオ配信をして終了となる予定。

コロナ禍ということで決断に待ったをかけてしまい、連絡が遅くなり申し訳なかった。

この一年、様々な形でご協力いただいた。

3. 副校長先生より

昨年4月に着任してからコロナ関係で奔走していた。年末頃にはコロナも落ち着いてきて、感染の連絡は減ってきているが、インフルエンザが増えてきている。卒業式の制限も以前の状態と比べると緩和されてきている。ただ、ゼロにはなっていないので、学校で感染させることがないように気を付けていきたい。

オンライン授業が導入され変化のある数年ではあった一方で、行事が開催されない為、上級生から下級生に伝えていくことが途切れている様子。どう繋げていくかが今後の課題と思われる。

三位一体（学校と保護者と生徒）という言葉をよく使うが、保護者の皆様に引き続きご協力をお願いする。

4. 経営企画室長より

今年は行事が復活して忙しさが戻ってきた一年間だった。

経営企画室は、主事2名、司書1名、事務職員4名で事務職員は経理の仕事をさせていただいている。

4人で仕事をしているので、行き届かないことも多々あったと思う。少ない人材で幅広くやるということで、マルチタスクの能力が求められる。事務職員は非常に優秀な方ばかりで、経営企画室は勤しんでいるが、皆様のご協力をいただかなくては成り立っていかないので、今年度あと少しご協力をお願いする。

各学年主任より

○3学年大谷先生

1大学入試について

大学入試も私立大学はほぼ早稲田を残すのみとなり、次は国公立の二次試験が始まる。

自習室での勉強にも熱が入っている。後期試験終了まで約20日。

最後まで頑張り抜いてほしいと願う。

2今後の予定

●3月1日(水)14:00登校日 LHR

受験結果報告書の記入、下足箱・ロッカーの清掃等。

●3月13日(月)13:00卒業式予行

表彰(体育・文化優良生徒など)、諸連絡、配布物。

配布物は卒業アルバム、卒業記念品(印鑑)、百周年記念誌等。

●3月14日(火)卒業式 8:30登校、10:00開式、11:30頃閉式予定

今後の予定は国公立前期試験終了後、生徒へTeams、保護者へClassiでお知らせする。

○2学年升田先生

●学習

- ・2学期に大きな行事を終え、3学期は落ち着いて学習に取り組めるように指導している。
- ・現在、担任・生徒の2者面談を実施中。学習や生活、進路などの話をして改善を図る。
- ・全国模試の成績の推移は例年並み。英語が数字となって成果を出してきた。
- ・自習室も活用し、自分なりの学習スタイルが定着してきた生徒も多くいる。そういった生徒の成績の伸びは素晴らしい。
- ・来週からの自宅学習期間は、休日ではないので家庭でも学習をしてほしい。

●3年次選択科目

- ・12月に本調査が終了。予備調査から若干の変動はあったが、文理半々となっている。この科目選択をベースに来年度のクラス編成を行う予定。

●修学旅行

- ・12月15日(木)~17日(土)2泊3日で実施。大きな事故なく無事に終了。
- ・ホテルは綺麗で高級感があり生徒も快適に過ごせたようだ。
- ・参加者全員が遅刻せずに7時に東京駅に集合した。
- ・新幹線車内は友人同士で和気藹々とした様子であった。
- ・1日目は嵐山・金閣寺方面、2日目はクラスごとにコース別(和菓子・抹茶作り)、3日目は二条城、京都御所、清水寺に行った。中学で修学旅行に行けていない生徒がほとんどで、京都の定番コースを巡ったが、初めて来たという生徒も多く新鮮な気持ちで見学していた。
- ・天候には概ね恵まれ、コロナ禍で様々な行事が中止となり辛い経験をしてきたと思うが、修学旅行に行ってお楽しんでもらえて本当に良かった。
- ・かなり厳しい制限・状況の中で計画・実施した修学旅行で、保護者の皆様にはご心配をおかけしたが、ご協力いただき感謝申し上げます。

●学校生活

- ・遅刻が増えてきている。家庭でのご協力をお願いする。
- ・遅刻の多い生徒は学力不振に繋がることが多いので、まずは生活習慣をしっかりと整えることが基本である。
- ・3月に学年レクリエーションと百人一首大会があります。生徒の企画運営の機会となる。

●総合的な探究の時間

- ・2年生では、自分で研究テーマを設定して、調査・考察をパワーポイントにまとめ発表をしている。1月に中間発表を行った。なかなか良くできていた生徒もいた。
- ・3月にクラス内で最終発表を行い、代表を選抜後、学年集会にて代表生徒の発表を実施予定。

●情報発信

- ・毎月、学年便りと詳細な行事予定の配信を、Classiを用いて保護者の皆様へお知らせしている。少しでも学校の様子が分かればと思ってやっているの、今後も是非ご覧いただきたい。
- ・基本的にクラッシーを用いて情報発信をしているので、毎日新しい情報がないかご確認ください。
- ・来年度の保護者会では進路に関する情報を発信していく予定。

○1学年坂本先生

●行事

- ・前回の運営委員会以降、11月には芸能鑑賞教室で雅楽に親しみ、12月には合唱コンクール、1月にはマラソン大会、今月はキャリアガイダンスと、様々な行事があった。

●探究

総合的な探究の時間では、企業訪問の他、新宿御苑の清掃活動や新宿ハーフマラソンボランティアへの参加など、様々な体験学習に取り組んだ。先日はクラス内での発表を終え、3月のポスターセッションに向け引き続き取り組んでいる。

●学習

11月の模試では偏差値の分布は74回生に近い。12月には期末考査があり、1月には共通テストチャレンジがあった。共通テストチャレンジでは実際の共通テスト問題を解くことで、一部の生徒には刺激になったようだ。今月は模試を受験したので3月には結果が出る。1年間の学習の成果が出るのではと期待している。

5. PTA担当 兼島先生より

校舎内での施設利用の管理をしている。今年度は、早め早めで助かった。

バッティングでご迷惑をおかけしたこともあるが、ご協力いただき感謝申し上げます。

6. 事業部学年報告

○広報部

10月30日 同窓生シリーズ、格闘家・ベイシア氏取材

11月 5日 厚生部主催の講演会取材

12月10日 159号配布作業

12月22日 合唱コンクール取材

1月20日 マラソン大会取材

次号160号は、3月4日配布予定。

○文化部 第2回運営委員会後以降、活動なし。

○厚生部

3年ぶりに催しを企画開催した。11/5 新宿高校の大講義室にて「新宿をもっと知ろう」をテーマに、内藤とうがらしプロジェクトの成田重行先生をお迎えして、内藤とうがらしから考える地域資源循環と題し講演いただいた。新宿の歴史から地域ブランド野菜としての内藤とうがらしの普及の仕方まで、大

変興味深い内容であった。講演会終了後は、参加者80名で、新宿御苑を散策した。参加者からは、保護者同志の交流の場になったと喜びの声もあり、有意義な活動になった。

11/17 第3回 厚生部委員会 本年度の反省と、経費精算、来年度引き継ぎに向けての意見交換を行った。

○指名委員会

10月に在校生 1、2 年生向けに(3年生は紹介や他薦のお願い)本部役員募集アンケート内容を作成。在校生保護者向けお知らせHP掲載。

自薦・他薦結果に基づき電話等で交渉し、本部役員候補者を3名選出した。

新入生保護者向けお知らせHP掲載。

新入生保護者へアンケート配布(推薦)(一般) WEB受付開始。

今後の予定としては、アンケートをもとに新入生保護者から選出する。

○バラ会

月二回程度の活動(草取り、花がらとり、バラの剪定、水やり)を行った。

また、12月から1月にかけて3回にわたり、校門側と花壇のつるばらの誘引を行った。

例年通り、京成バラ園からバラ育種家の武内氏を招き、講習会も行った。

○ICT委員会

保護者メールは役割を終えたということで、今年度末で廃止予定。

今年度はイチロー氏の記事もあり、HPのアクセス数が増えた。また、百周年記念タオル関連のページへのアクセスも多く、この10年間でアクセス数は最高となった。

この後、指名委員のアンケートの集計を渡し、今年度の活動は終了となる。

○各学年報告

●3学年

保護者への祝う会参加希望アンケートを行った。240名を超える保護者から参加の回答があった。思い出深い会となるよう、先生方のお力添えをいただきながら開催に向けて準備している。

●2学年

- ・PTA本部からのお知らせのクラスLINEへの配信
- ・2月4日 保護者会にて茶話会開催

●1学年

- ・PTA本部からのお知らせのクラスLINEへの配信
- ・2月4日 保護者会にて茶話会開催

茶話会予算内でのお菓子等を購入、配布。どのクラスも話が弾み、「クラスの雰囲気や他のお子さんの様子を伺うことができ、有意義な時間を過ごした。」との好意的な声が多くあがった。来年も引き続き開催されることと、茶話会予算を上げていただくことを願う声が多数あった。

8. 会計より

今年度会計は全て予算内で収まっている。

●会費と来年度予算について

- ・PTA会費は例年通り4000円とする。
- ・各学年茶話会の予算については増額の予定。
- ・ご要望の多かった活動費を一律400円とし、行事の有無に関係なく支給する。
- ・館山見学ツアー、厚生部のバスツアー、朝陽祭でのPTAの飲食物の販売の復活見込み。
- ・広報誌作成業者を見直す予定。

●WEBベルマーク

参加人数46人 累計点数 11,045点 (2023/2/16現在)

新宿区で6位/51校中 都内で158位/1,886校中 全体で678位/26,028校中

●今後の日程

- ・4月 7日(金) 入学式
- ・4月22日(土) 保護者会 2、3年委員決め
- ・PTA総会 開催日時、形式未定(例年通りであれば、4/22の保護者会時)

●その他・質疑応答

- ・管弦楽部が卒業式で生演奏をしたいと希望していることについて、校長先生より回答。以下。
卒業式については、生徒・教職員は強制ではないがマスクを外すようにという通知がきている。台上の亚克力板もなくなる。保護者と来賓はマスク着用。
時間の制限撤廃。歌関係は不可、正式な式典中は生演奏も不可となっている。
しかし、工夫によっては可能な方法もあると思うので、管弦楽部の生徒が考えて校長のところに話しにきてほしい。